

第5・6学年社会科学学習指導案

平成16年6月25日(金)第3校時
 場 所 第5・6学年教室
 指 導 者 教諭 野村和彦

5 年

- 1 単元名 「米づくりのさかんな地域 (屋代地区)」
- 2 目 標 (1)米づくりの仕事に関心をもち、進んで調べようとする。
 (2)体験や資料から人々の工夫や努力を考察することができる。
 (3)体験から学んだことや資料を効果的に活用して、調べたことを表現することができる。
 (4)米づくりに従事している人々の工夫や努力が分かる。
- 3 指導計画 (総時数 7時間)
 第一次 日本の米どころ 1時間
 第二次 屋代地区の米づくり 6時間 (本時1/6)
- 4 本時案 (第二次 1/6)
 (1)主眼 本校の「米づくり体験」やインタビュービデオから、おいしい米を作るために、大変な工夫や努力をしていることに気づく。
 (2)準備 米づくり体験の写真・米づくり仕事ごよみ・インタビュービデオ・学習プリント
 (3)展開

6 年

- 1 単元名 「武士による政治のはじまり」
- 2 目 標 (1)史料や室町文化の体験から、鎌倉・室町時代は、どのような世の中かを調べようとする。
 (2)史料・絵画・建造物から、当時の政治や文化・人々の様子を考察することができる。
 (3)史料から読み取ったり、効果的に活用したりして、調べたことを表現することができる。
 (4)武士による政治が始まったことや室町文化が生まれた経緯が分かる。
- 3 指導計画 (総時数 12時間)
 第一次 源頼朝と鎌倉幕府 5時間 (本時4/5)
 第二次 室町幕府と室町文化 4時間
 第三次 室町文化を体験しよう 2時間
 第四次 新聞を作ろう 1時間
- 4 本時案 (第一次 4/5)
 (1)主眼 「蒙古襲来絵詞」に描かれている竹崎季長の戦いぶりから「御恩と奉公」の関係をつかむことができる。
 (2)準備 歴史地図・フビライ王の国書・蒙古襲来絵詞・学習プリント・短冊カード
 (3)展開

米づくりの盛んな地域を調べた。		前時の学習	武士と農民のくらしの様子を考えた。					
評	教師の支援と留意点	予想される児童の思い	学習活動	過程	学習活動	予想される児童の思い	教師の支援と留意点	評
①	<ul style="list-style-type: none"> これまでの活動の写真を提示しながら振り返ることで、児童の関心を高める。 知っていることや疑問に思っていることを発言させながら、仕事ごよみを完成させていく。 	<ul style="list-style-type: none"> もみをまいたよ。 田起こしは大変だった。 田植えは楽しかったね。 	1 「米づくり体験」のこれまでの活動を振り返る。(5分)	振り返る・つかむ	1 元の国について調べる。(5分)	<ul style="list-style-type: none"> 大きな国なんだ。 攻めて領土を増やしているぞ。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史地図から元の領土拡大政策を確認し、元の国の様子をつかませる 児童の素朴な驚きや疑問を大切に展開とする。 	①
			2 1年間の仕事を確認する。(8分)		2 フビライ王の国書を読み、鎌倉幕府はどうしたかを考え発表する。(5分)			
②	<ul style="list-style-type: none"> 自分が体験して、苦労したことを作文やプリントをもとに振り返らせる。 未体験の作業もあるので、資料集の記述を参考にさせたり、学級園で野菜を育てた時の既習体験を想起させたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 田植えの次は稲刈りだ。 草取りはどうするのか。 消毒もするのか。 	3 学習課題をつかむ(2分)	考える	3 史料から事実を読み取る。(10分)	<ul style="list-style-type: none"> 史料から、気づいたことを自由にプリントに記入させる。 ある程度読み取ったら、児童の思考を深めさせるため、「蒙古襲来絵詞」の別の部分を提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 気づいたことをカードに記入し、黒板に掲示させていきながら、読み取ったことを類型化していく。 	②
			4 体験をもとに工夫や苦労を考え発表する。(18分)		4 読み取ったことを話し合う。(20分)			
	<ul style="list-style-type: none"> おいしい米を作るために、どのような工夫や努力をしているのだろうか? 	<ul style="list-style-type: none"> 田起こしは、鍬に土が付いて大変でも、今は機械化され楽だね。 カビが生えないように薬をまいたね。 田植えをしたとき、歩きにくかった。ヒルもいて血を吸われたぞ。 ずれないように、ひもで線を引いたね。 稲刈りは分からないな…。どんな苦労があるのだろうか? 	5 農家の人の苦労話等を聞き、本時のまとめをする。(12分)	深める	<p>史料から、元との戦いの様子を調べよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本と元の戦法や武器等の比較をしながら、竹崎季長に焦点を当てていく。 戦いぶりがよく分かるように、拡大した史料を提示する。 	②	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が体験して、苦労したことを作文やプリントをもとに振り返らせる。 未体験の作業もあるので、資料集の記述を参考にさせたり、学級園で野菜を育てた時の既習体験を想起させたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> なるほど、こんな仕事もあるんだ。 思っていた以上に大変なんだ。 屋代地区では、教科書に載っていない工夫や努力があるんだ。 ぼくたちが植えた苗も元気に育ってほしいね。 	5 本時のまとめをする。(5分)	<p>竹崎季長は、命がけで戦ったのだろうか?</p> <p>国を守るため</p> <p>自分の名誉のため</p> <p>自分の土地がほしいから</p>		<ul style="list-style-type: none"> 戦いぶりがよく分かるように、拡大した史料を提示する。 既習の学習プリントや資料集を手がかりとさせ、何のために御家人たちは、命がけで戦っているのかに気づかせる。 児童のことばを生かしながら考えをまとめ、「ご恩と奉公」の主従関係や「一所懸命」等の意味を再認識させ、幕府と御家人との関係をおさえていく。 			
屋代地区は、どうして米づくりがさかんになったのかを調べる。			次時の学習	鎌倉幕府の衰退の理由を考える。				

- (4) 評価
 ① 米づくりの大変さについて、進んで調べようとしたか。(プリント・態度) 【関心・意欲】
 ② 様々な工夫や努力をしていることに気づいたか。(プリント・発言) 【知識・理解】

- (4) 評価
 ① 史料をもとに、元との戦いの様子を調べることができたか。(プリント・発言) 【思考・判断】
 ② 幕府と御家人の主従関係がつかめたか。(発言・態度) 【知識・理解】